

## 第7回教育研究評議会議事要録

1 日 時 令和4年11月9日(水) 13時40分～14時40分

2 場 所 A3会議室(人文棟6階)

3 出席者 佐古議長, 大石評議員, 梅津評議員, 美馬評議員, 高橋評議員,  
田中評議員, 原評議員, 小澤評議員, 秋田評議員, 武田評議員,  
内藤評議員, 小坂評議員, 原田評議員, 福井評議員, 川上評議員

陪席者 近藤監事, 井関監事

欠席者 吉井評議員

### 4 審議事項

#### (1) 「国立大学法人鳴門教育大学特定研究員取扱規程」の制定について

【資料1】、【参考資料1】

大石評議員から、資料1及び参考資料1に基づき、科学研究費助成事業の継続的研究の推進及び本学の研究の充実・発展のため、科学研究費助成事業の研究代表者として雇用期間満了日の翌日以降に科研費の研究期間の開始又は継続が内定しており、新たに又は引き続き本学で研究を遂行する希望がある者を、特定研究員(無給)として受け入れる制度を構築する旨説明があり、審議の結果、傷害事故に対する保険等の在り方について、今後検討することで、「国立大学法人鳴門教育大学特定研究員取扱規程」を制定する旨、これを承認した。

#### (2) 教員人事について

##### ①日本語教育学担当講師または准教授の採用について

【資料2-1～2-4】、【資料回収2-2, 2-4】

梅津評議員から、資料2-1～2-4に基づき、日本語教育学担当講師または准教授の採用について、選考経過及び選定理由等の説明があり、審議の結果、原案のとおり、令和5年4月1日付けで准教授として採用することとし、併せて、大学院授業担当教員の資格認定及び大学院授業担当科目の認定について、これを承認した。

なお、所属は、人間教育専攻グローバル教育コースとすることとした。

##### ②解析学担当講師または准教授の採用について

【資料2-5～2-8】、【資料回収2-6, 2-8】

梅津評議員から、資料2-5～2-8に基づき、解析学担当講師または准教授の採用について、選考経過及び選定理由等の説明があり、審議の結果、原案のとおり、令和5年4月1日付け講師として採用することとし、併せて、大学院授業担当教員の資格認定及び大学院授業担当科目の認定について、これを承認した。

なお、所属は、高度学校教育実践専攻数学科教育コースとすることとした。

**③管楽器担当講師または准教授の採用について**

**【資料 2-9～2-12】、【資料回収 2-10, 2-12】**

梅津評議員から、資料 2-9～2-12 に基づき、管楽器担当講師または准教授の採用について、選考経過及び選定理由等の説明があり、審議の結果、原案のとおり、令和 5 年 4 月 1 日付け講師として採用することとし、併せて、大学院授業担当教員の資格認定及び大学院授業担当科目の認定について、これを承認した。

なお、所属は、高度学校教育実践専攻音楽科教育コースとすることとした。

**④美術科教育学担当講師または准教授の採用について**

**【資料 2-13～2-16】、【資料回収 2-14, 2-16】**

梅津評議員から、資料 2-13～2-16 に基づき、美術科教育学担当講師または准教授の採用について、選考経過及び選定理由等の説明があり、審議の結果、原案のとおり、令和 5 年 4 月 1 日付け准教授として採用することとし、併せて、大学院授業担当教員の資格認定及び大学院授業担当科目の認定について、これを承認した。

なお、所属は、高度学校教育実践専攻美術科教育コースとすることとした。

**⑤特別支援教育（教育学・心理学）担当講師または准教授の採用について**

**【資料 2-17～2-20】、【資料回収 2-18, 2-20】**

梅津評議員から、資料 2-17～2-20 に基づき、特別支援教育（教育学・心理学）担当講師または准教授の採用について、選考経過及び選定理由等の説明があり、審議の結果、原案のとおり、令和 5 年 4 月 1 日付け准教授として採用することとし、併せて、大学院授業担当教員の資格認定及び大学院授業担当科目の認定について、これを承認した。

なお、所属は、高度学校教育実践専攻特別支援教育コースとすることとした。

**⑥教育情報システム担当講師または准教授の採用について**

**【資料 2-21～2-23】、【資料回収 2-22】**

梅津評議員から、資料 2-21～2-23 に基づき、教育情報システム担当講師または准教授の採用について、選考経過及び選定理由等の説明があり、審議の結果、原案のとおり、令和 5 年 4 月 1 日付け講師として採用することとし、併せて、大学院授業担当教員の資格認定及び大学院授業担当科目の認定について、これを承認した。

なお、所属は、高度学校教育実践専攻学習指導力・ICT 教育実践力開発コースとすることとした。

**(3) 教員の割愛について【資料なし】**

佐古議長から、口頭により、高度学校教育実践専攻数学科教育コース・准教授の令和 5 年 4 月 1 日付けの割愛（東京都立大学理学部数理科学科）について説明があり、審議の結果、これを承認した。

(4) 大学教員の再任用について【資料3-1, 3-2】

佐古議長から、資料3-1及び3-2に基づき、令和5年4月1日付けでの大学教員の再任用について説明があり、審議の結果、新規4名及び継続9名の再任用について、これを承認した。

(5) 「JICA研修員（学位課程就学者）受入に係る独立行政法人国際協力機構と国立大学法人鳴門教育大学との覚書」の更新について【資料4】、【参考資料2】

小澤評議員から、資料4及び参考資料2に基づき、2017年12月12日付けで締結した独立行政法人国際協力機構と国立大学法人鳴門教育大学とのJICA研修員受入に係る覚書を更新する旨説明があり、審議の結果、原案のとおり、5年間延長することについて、これを承認した。

(6) その他

特になし

報告事項

(1) 教員選考委員会の設置について【資料5】

梅津評議員から、資料5に基づき、第6回教育研究評議会等で選考の開始が承認された教員人事について、以下の教員選考委員会を設置し、委員を選出した旨報告があった。

- ・ 指揮担当教員選考委員会
- ・ 音楽科教育学担当教員選考委員会

(2) その他

特になし

○12月開催の総務委員会及び教育研究評議会は、合同形式により12月7日（水）13時10分から開催する。